

いちご栽培管理 (R2.12.)

(有) 丸 富

11月は好天に恵まれハウス内は暑く、ほとんど雨が降らず、早魃傾向だった。そのため、各地で害虫の発生が多かった。また、高温傾向で病害の発生も多かった。収穫は例年よりやや遅れて始まった。

害虫対策

各地でダニ、ヨウムシ、アザミマ、アブラムシの発生が多いので、注意して観察する。

初ミや害虫の事前対策として**バイオアクトTS 50~70 cc/10a**を5~7日毎に散水、又は散布する。

事前の害虫対策として**バイオアクトTS 2,000~3,000倍**を防除時に混用散布する。

樹勢維持、回復に**笑顔 1,000倍(又は天地の恵み 500倍)**と**サンミネーラ 10,000倍**を連続散布する。

着色促進

着色促進には積算温度と光合成が必要。高温管理すると、病虫害の発生も多くなるので、要注意。

着色促進に**笑顔 1,000倍(又は天地の恵み 500倍)**と**サンミネーラ 10,000倍**を数回、葉面散布する。

灌水時に**天地の恵み 200 cc(又は笑顔 100 cc)/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を施用する。

肥大促進

果実肥大に必要なカリ(K)を施し、ケイ酸(Si)を活用すると、光合成養分の転流が効率的に促進される。

肥大促進に**K-40 250g/10a**と**酸カル 100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を1ヶ月に2回、灌水する。

発根促進

発根を促進すると同時に細根を維持すると、養分バランスが良く、根の働きを維持できる。

発根促進に**発根力(又は天地の恵み) 1 kg/10a**と**Gバランス DF 1 kg/10a**を1ヶ月に1回、灌水する。

病害対策

病害の発生原因を追究し、事前に発生原因を改善すれば、病害発生の軽減に繋がる。

健全な株の育成に**酸カル(又は時を越えた贈り物) 1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を葉面散布する。

防除時に**酸カル(又は時を越えた贈り物) 2,000~3,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を混用する。

追肥(液肥)

少量多回数で灌水、散水する。施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥 5~7ℓ/10a

時を越えた贈り物(又は天地の恵み) 100~200 cc/10a

サンミネーラ 50~70 cc/10a

バイオアクトTS 50~70 cc/10a

5~7日毎に灌水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりにシカアップ[®] 100~150 cc、天然ミネラル 100~200 cc、海藻のエキス 50gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)